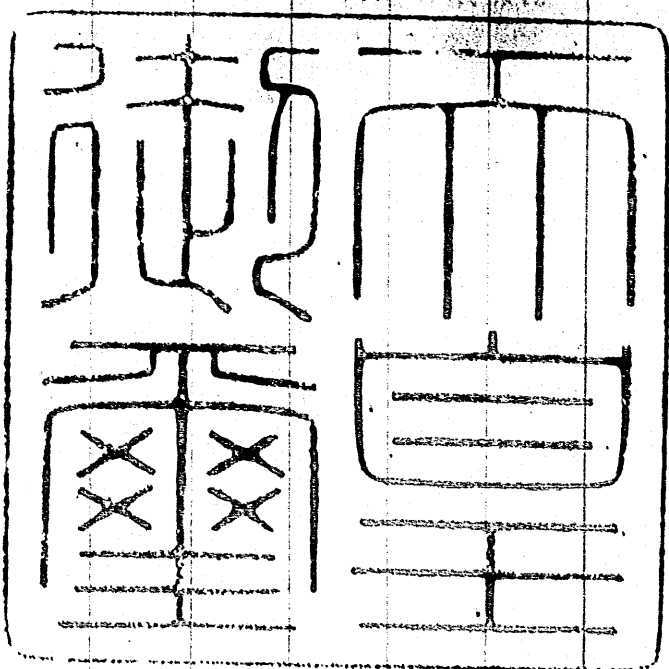


勅令第五十号



朕朝鮮總督府海員審判所官制ヲ裁可シ
茲ニ之ヲ公布セシム

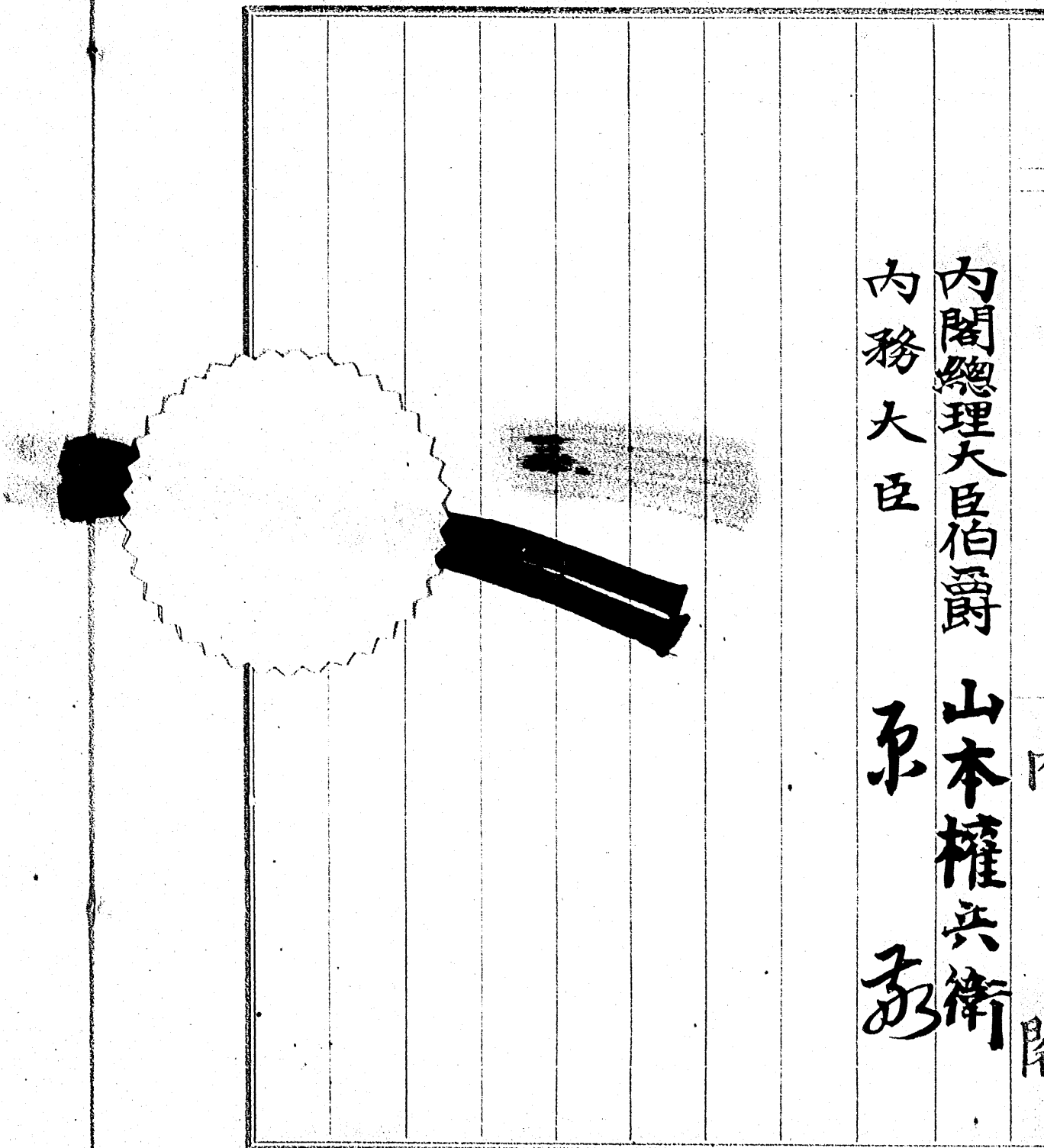
吉野加仁



大正三年四月六日

月

内閣總理大臣伯爵 山本權兵衛
内務大臣 系 友



勅令第五十號

朝鮮總督府海員審判所官制

第一條 朝鮮總督府海員審判所ハ朝鮮

總督ノ監督ニ屬シ海員ノ審判ニ關ス

ル事務ヲ掌ル

第二條 海員審判所ニ左ノ職負ヲ置ク

所長 一人

審判官 六人

理事官 二人

書記 三人

第三條 所長ハ朝鮮總督府遞信官署高等官ノ中ヨリ之ヲ命ス
審判官ハ内四人ハ朝鮮總督府遞信官署高等官内二人ハ朝鮮總督府判事ノ中ヨリ之ヲ命ス
理事官ハ朝鮮總督府遞信官署高等官ノ中ヨリ之ヲ命ス
書記ハ朝鮮總督府遞信官署判任官ノ中ヨリ之ヲ命ス
第四條 所長ハ海員審判所ノ事務ヲ總

理ス
所長ハ海員ノ審判ヲ掌ル
第五條 審判官ハ海員ノ審判ヲ掌ル
理事官ハ審判開始ノ申立ヲ為シ其ノ他審判ニ關スル事務ヲ掌ル
書記ハ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス
第六條 審判ハ所長審判官ノ内三人ノ列席合議ヲ以テ之ヲ行フ
第七條 海員審判所ノ事務處理ニ關ス

ル規定ハ朝鮮總督之ヲ定ム

附則

本令ハ大正三年六月一日ヨリ之ヲ施行ス